

資 料

英国 Plymouth University の看護基礎教育における 成人看護学演習の現状

中村 裕美¹

要旨

本学の成人看護学領域におけるシミュレーション教育の方法や体制の整備を検討する基礎資料を得ることを目的として英国 Plymouth University の看護基礎教育における成人看護学演習の現状を調査した。2014年9月3日に、英国 Plymouth University 看護学部成人看護学の講師に面接調査を行うとともに成人看護学演習室の見学を行い、成人看護学における演習の現状を把握するとともに、関連資料の収集を行った。その結果、看護基礎教育においては、臨床実習で行う技術に焦点を当てて演習のプログラムが作成され、これらの演習に模擬患者やシミュレーターを活用しているということであった。学生の臨床実践能力向上には、看護基礎教育においてもシミュレーターを積極的に活用し、臨床状況に近い設定で演習を構築する必要があると考える。また、高機能シミュレーターは多職種連携演習で活用されているということであった。本学における高機能シミュレーター活用の今後の課題として、多職種連携の視点を取り入れた演習の構築が求められる。

キーワード 看護基礎教育 成人看護学 演習

I. はじめに

英国では2013年9月以降、看護基礎教育は学士課程のみで行われるようになり、教育カリキュラムが刷新された。教育期間は3年以上または4,600時間以上で、実習時間は、最低2,300時間となり（日本看護協会, 2010）、臨床実践能力の向上に教育の焦点が当てられている。今回、英国を訪問する機会を得て、英国で先駆的にシミュレーション教育に取り組んでいる Plymouth University 看護学部を訪問し、本学の成人看護学領域におけるシミュレーション教育の方法や体制の整備を検討する基礎資料を得ることを目的として、成人看護学の演習の現状を調査した。

II. 方法

Plymouth University 看護学部成人看護学講師への面接調査および成人看護学演習室（以下、演習室）の見学を行い、成人看護学における演習の現状を把握するとともに、関連資料の収集を行った。調査は2014年9月3日に実施した。

調査方法は、事前に送付したインタビューガイドに基づき60分程度の面接を行うとともに、演習室を見学しながら演習方法について説明を受けた。主な調査内容は、成人看護学における演習の実施状況、使用するシミュレーター等の教材、評価方法についてである。

倫理的配慮として、面接調査への参加は自由意志によるものとし、プライバシーの保護、研究への参加による利益と不利益について口頭と文書で説明し承諾書を得た。なお、Plymouth University の成人看護学演習の現状調査を大学紀要に記載することを説明し、同意を得た。

¹ 日本赤十字豊田看護大学

Ⅲ. 結果

1) 英国の看護教育制度

英国の保健医療は、1946年にNational Health Service Actによって国営化され、1948年から国民保健サービスNational Health Service (NHS)により、全国民に保健医療サービスが提供されている。NHSではその費用のほとんどを国税によって運営されており、基本的に無料でサービスを受けることができる(曾根・高井・大木他, 2005)。看護教育制度もこのNHSの影響を受けている。英国ではDiplomaという学位ではない看護師養成課程が多かったが、2013年秋入学生より全て学位(Degree)レベルに変更となった(網野, 2014)。基礎看護教育では、成人看護、精神看護、学習障害者看護、小児看護、の4領域のうち1領域以上を専門に学ぶことになる(NMC, 2010)。その内容を表1に示す。英国では、我が国のような基礎看護教育終了時の国家試験はないため、教育機関には厳格に学生を判断し、登録の可否を決めることが求められている(網野, 2014)。

2) 現地調査

(1) Plymouth University 看護学部の概要

Plymouth Universityは、Devon州の中核都市Plymouthにある総合大学である。看護学部は

Plymouth 中心部の Drake Circus キャンパスにあり、成人看護学、精神看護学、小児看護学と助産の4コースが設置されている。修業年数は3年で、入学者のほとんどが社会人経験者であり、高校からストレートで看護師を目指す人は少ないようである。英国の大学教育制度も変化し、入学者の学費負担が増加しているが、看護学部はNHSの支援により現在も学費は不要である。Plymouth University 看護学部の入学定員は、提携医療機関の需要によって決まるため、3年後の需要予測を基に入学者数を決定している。2013年度は400名の入学者があり、入学時に専攻する領域を決定し専攻領域に特化した教育を行うため、基本的に入学後の領域変更は認められない。

(2) Plymouth University 看護学部における成人看護学演習の現状

成人看護学では、1年生から3年生の各学年で、段階を追って看護技術の学習を行っている。全ての看護技術は、「コミュニケーションとインフォームド・コンセント」、「記録と記録物の保管」、「患者のプライバシーと尊厳」、「専門職的な実践」、「感染予防と医療廃棄物の処理」、「持続可能性」の6項目を基盤に実践されることが求められている。Plymouth University 看護学部学士課程の成人看護プログラムの看護技術概要

表1 看護の4領域

<p>Adult nurses focus mainly on caring for people who are 18 or over who are ill, recovering from an accident or illness, or learning to live with a disability. They also help to keep people mentally and physically healthy.</p> <p>Mental health nurses provide care to people of all ages, including children, who experience or may be at risk of developing mental health problems. Like nurses in other fields, they provide nursing care and treatment to support people's physical, psychological, social, mental and spiritual health and recovery.</p> <p>Learning disabilities nurses care for people of all ages, including children, with a learning disability, aiming to ensure that they can maximize their health and independence. This includes working closely with people with learning disabilities their families and careers and providing care and advice in meeting challenging and complex needs.</p> <p>Children's nurses care for children and young people, from birth to mid to late teens, in a wide range of healthcare and community settings. They work in partnership with children and young people, and their families, to plan their care, negotiate who will give that care and where it should be provided. They work to promote healthy behaviors and prevent ill health and seek to protect them from abuse and neglect.</p>

について表 2 に示す。これらの看護技術教育は、様々なシナリオを基にプログラムが作成され、学生が症例に応じた観察や処置が行えるように工夫されている。

例えば、腹痛患者のシナリオでは、学生が患者に薬物投与が必要と判断した場合、与薬が行えるように複

数の模擬薬剤が準備されている。その模擬薬剤は、薬剤が入っていない空のカプセル、ミントや砂糖などのお菓子で作られた錠剤で、薬剤名が書かれたボトルに入っているが、実際に模擬患者が服用しても問題がない。このように、学内演習を臨床の状況にできるだけ

表 2 学士課程の成人看護プログラムの看護技術概要

Overview of clinical skills input to BSc Adult Nursing programme		
Basic Life support & First Aid Nursing assessment, & problem solving Manual handling Nutritional assessment inc MUST and BMI , Patient feeding Clinical observation (TPR & B/P) Pharmacology & principles of drug administration, Injection technique and sharps management Principles of asepsis PPE and hand washing Personal hygiene – washing, mouth care Meeting patients elimination needs SBAR and interprofessional communication	In-hospital resuscitation Airway management and suction ECG & rhythm recognition Chart interpretation and decision making –MEWS/NEWS Drug administration – oral, S/C & IM Oxygen therapy,-Nebulizer therapy & inhalers Respiratory assessment + ABG interpretation Wound management and asepsis including clip and suture removal Clinical observation – pulse oximetry, limb assessment, Doppler , monofilament Nutritional assessment and NG tubes Neurological assessment inc GCS Elimination – CSU collection, catheter management Stoma management/care Principles of intravenous cannula management & IV therapy Principles of blood transfusion	CPR – ILS & management of cardiac arrest Teaching a skill/near peer teaching Principles of Breaking bad news ALERT type training Scenario and patient management based clinical skills rehearsal Introduction to of CVC's and principles of management Managing fluid balance Interprofessional learning/simulation

Communication and informed consent
Documentation & record keeping
Patient privacy & dignity
Professional practice
Infection control & disposal of clinical waste
Sustainability



Plymouth University 成人看護学演習室

近づけるように工夫して、臨床実践能力の向上が図られていた。この背景には、英国では看護学生が皮下注射や筋肉内注射、内服薬の投与などの薬物療法を臨床実習で実践できるため、学内演習でその方法を習得しておくことが求められている。看護基礎教育においては、臨床実習で行う技術に焦点を当てて演習のプログラムが作成され、これらの演習に模擬患者やシミュレーターを活用しているということであった。

学生評価には、Objective Structured Clinical Examination (OSCE) に加えて、Integrated Structured Clinical Examination (ISCE) を取り入れているということであった。OSCE は実施した技術項目をチェックボックスにチェックする方式のため、単に技術を提供したか、しなかったかの表面的な評価になってしまうが、ISCE は 0 から 100 の global rating scale を用いて、コミュニケーションやケアリングなどの人間的な統合性を評価できるので、演習評価に有効であり用いられていた。

(3) Plymouth University 看護学部における高機能シミュレーターの活用方法

Plymouth University には、医学部も設置されており、Inter-professional Education (専門職連携教育) が実施されている。医学部 5 年生と看護学部 3 年生を対象として実施する Transforming Undergraduate Learning with Inter-professional Simulation を TULIPS Study と呼び、高機能シミュレーターを用いて多職種連携演習を行っている。この演習はシナリオを基に展開され、学生は学習成果として挙げられた「チームワーク」、「役割 / 責任」、「コミュニケーション」、「学習と振り返り」、「患者との関係性」、「態度」の 6 項目のうち最低 1 項目のデブリーフィング (振り返り) を受ける。スタッフには、医学部と看護学部の教員、臨床技術のチューター、シミュレーションラボのテクニシャンが関わっている。このシミュレーションラボは医学部に設置されているということであるが、このような設備を共有できるというのは総合大学の強みであると感じた。

IV. 考察

Plymouth University 看護学部の成人看護学を専攻した学生の多くは、急性期病院に勤務することが予定されているため、侵襲性が高い処置やケア技術を習得することが求められている。それゆえに、模擬患者やシミュレーターを用いて臨床状況を再現した環境での演習が中心に行われていると考えられる。我が国でも、医療の高度化により、急性期医療では手術などの侵襲が高い治療が中心に行われている。その一方で、患者の権利と安全の確保の観点から、学生が臨床実習で侵襲が高い患者の看護を体験することが難しくなっている（小西・藤原, 2010）。しかし、シミュレーターを利用すれば、侵襲性が高い処置やケアを患者の安全を脅かすことなく、何度も繰り返し学習できる。また、シナリオベースで演習を行うことによって、問題解決能力や批判的思考力が高まることが推測される。学生の臨床実践能力向上には、看護基礎教育においてもシミュレーションを積極的に活用し、臨床状況に近い設定で演習を構築する必要があると考える。

また、Plymouth University には、演習室のシミュレーターを管理する専任のテクニシャンが常駐し、シミュレーターの管理や演習の準備を行っている。学内演習における学習環境整備のために、シミュレーターの管理を行う人員の確保も重要であると考えられる。

さらに、Plymouth University において、高機能シミュレーターは多職種連携演習で活用されているということであった。本学は看護学部だけの単科大学であることから、医療系他学部の学生との共同演習実施のハードルは高いが、本学においても多職種連携の視点を取り入れた演習の構築は、今後の課題といえる。

V. おわりに

英国の Plymouth University 看護学部における成人看護学の学内演習の現状を紹介した。国により看護教育制度や看護師の役割が異なるため、教育内容も異なるが、本学の学内演習の内容を検討し、発展させていくための方向性を見いだすことができた。また、看護技術教育の評価方法についても新たな知見を得ることができたので、今後、本学の学内演習への活用を検討していきたい。

文献

- 網野寛子 (2014). 英国の看護師労働と免許登録・更新制度. 看護管理, 24 巻 4 号, 366-372.
- 小西美和子, 藤原史博 (2010). 看護基礎教育におけるフルスケールシミュレーション学習の試み—手術直後の観察場面におけるシナリオ作成とそのプロセス—. 近大姫路大学看護学部紀要, 第 3 巻, 99-104.
- 日本看護協会 (2010). 看護教育・規制の各国動向, <http://www.nurse.or.jp/nursing/international/working/pdf/doko.pdf> (2014.11.22.)
- Nursing and Midwifery Council (2010). Pre-registration nursing education in UK, <http://standards.nmc-uk.org/Documents/Pre-registration%20nursing%20education%20in%20UK%20FINAL%2006092010.pdf> (2014.11.22.)
- 曾根志穂, 高井純子, 大木秀一, 齊藤恵美子, 田村須賀子, 金川克子, 佐伯和子 (2005) イギリスにおける看護師の教育制度の変遷と看護職の現状. 石川看護雑誌, 3 巻 1 号, 95-102.

